

R. 7 沼田西中学校 学力向上全体構想図

「主体性と学び愛・支え愛の創造」

校長・教頭

学力向上コーディネーター（見城）

学力向上委員会（見城）・研修推進委員会（小林勇）

《学校経営方針》
（本年度の努力点より）
【向学】＝「高い知性」の育成

- ↓
- 西中「授業のスタンダード」を活用した授業実践
 - 個別最適な学びと共同的な学びの一体的な推進
 - 読解力向上「よむYOMUワークシート」の活用と積み上げ
 - 家庭学習充実のための取組の推進
 - 個に応じた支援体制

1.【授業を通した学力向上（校内研修）】（小林勇・小林利）
「自己の考えを深め、表現できる生徒の育成」
～各教科における学び合う活動を工夫した授業づくりを通して～

（1）「自ら学ぶ」

- ・「めあての提示」→興味・関心を高めるめあての工夫
- ・「家庭学習との関連」→次時の授業に役立つ課題の提示

（2）「考えを広げ深める」

- ・「自分の考えをもたせる」→思考の可視化（提示方法の工夫）
- ・「考えを広げ深める」→「授業構想シート」を活用
自他の考えの共有⇒比較・分類・整理

（3）「表現できる」

- ・「表現方法の工夫」→自分の考えを再構築し、自分の言葉で表す

2.【授業以外の時間を通した学力向上】（見城）

（1）学校の隙間時間活用

- ・朝読書（学習）⇒よむYOMUワークシートの活用
- ・休み時間に気軽に質問
- ・落ち着いた雰囲気の中、授業のチャイム開始徹底

（2）家庭学習充実

- ・授業との関連→次時の授業に役立つ課題の提示
- ・家庭学習の手引き→真に必要な学習ができる手引きの見直し
- ・家庭学習応援プロジェクト→自主学習ノート提出（学年別）

（3）長期休業中の振り返り学習

- ・「サマースクール」→苦手分野の克服に繋がる実施方法の工夫

道徳部会（小林勇）

前年度までの成果を継続・発展

「豊かで温かい心をもつ生徒の育成～自分の考えを広げ深める道徳科の授業づくりを通して～」

《学校経営方針》
（本年度の努力点より）
【礼節】＝「温かい心」の育成
○自分事として捉え多面的・

多角的に考えられる交流場面を設定した道徳科授業の実践

【道徳科のワンポイントアップ作戦】

- ①西中「授業構想シート」の活用促進を図る
- ②「授業構想シート」を活用する中で、改善ポイントを朱書きし、更に精度を上げる
- ③考えを広げ深めるための手立てを学校全体で共有し、全学年の道徳科及び他教科でも活用できるようにする

教科部会・学会
全体

道徳教育で培った豊かな心に支えられた確かな学力の向上